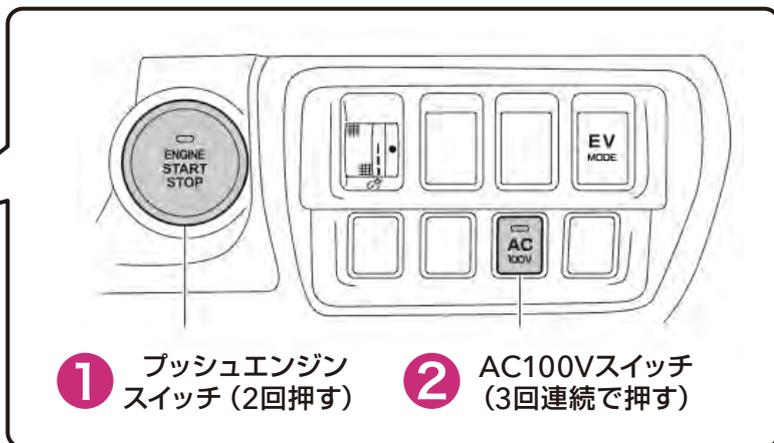
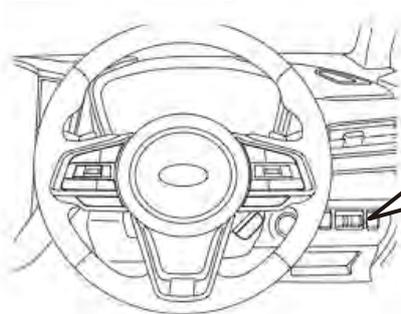


AC100Vアクセサリコンセント

非常時 給電モードの使い方

災害などによる非常時に使用します。車両の走行機能を停止した状態で、AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使用できます。



① ブレーキペダルを踏まずに
プッシュエンジンスイッチを
2回押してONにします。

① プッシュエンジン
スイッチ (2回押す)

② AC100Vスイッチ
(3回連続で押す)

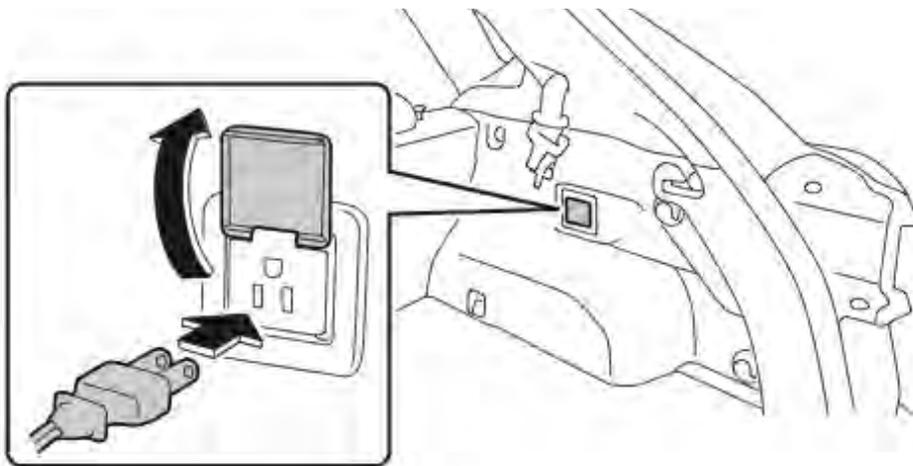
② 走行可能 (READY) 表示灯が点灯
していないことを確認しAC100V
スイッチを3回連続で押します。

③ AC100Vスイッチ上の作動表示灯が点灯し
マルチインフォメーションディスプレイに
“非常時給電モードのためエンジン始動します
換気してください”と表示すると起動が完了します。

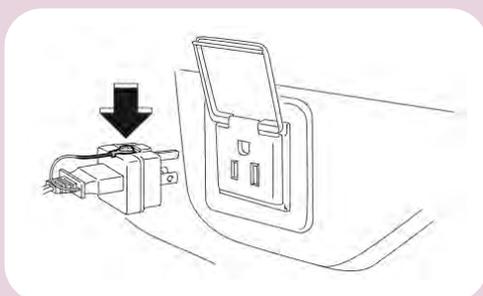
③

非常時給電モードのため
エンジン始動します
換気してください

④



④ フタを開けて、電気製品の電源プラグをコンセントの奥までしっかり差し込んでください。



アース線のある電気製品を使用する場合

市販の変換アダプターを使用し、アース線を変換アダプターのアース端子に接続してください。

AC100Vアクセサリーコンセント

非常時 にお使いいただく上での注意事項

アクセサリーコンセントを使用する際は、次のことを必ずお守りください。守らないと、思わぬ事故の原因となり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。SUBARU販売店にお問い合わせください。

電源コード・配線

- アクセサリーコンセントに、分岐用コンセントを複数接続しないでください。
- アクセサリーコンセントの改造・分解・修理はしないでください。

使用する電気製品

- 使用する電気製品に付属の取扱説明書や、製品に記載されている注意事項を必ず守ってください。一般の電気製品のほとんどは自動車内や屋外での使用が想定されていないため、次のような問題が発生する可能性があります。
 - ▶振動や熱などに弱い電気製品を車内で使用すると車両の振動や炎天下での駐車時の熱などで電気製品が故障する可能性
 - ▶特に外気温が低いときや高いときは故障や作動不良になる可能性 ▶水平設置が必要な電気製品は正常に作動しない可能性
- 電源プラグや、電気製品が故障しているときは使用しないでください。
- 防水仕様の電気製品を除き、雨や水のかかる場所、湿気の多い場所では使用しないでください。
- 水没や浸水した、またそのおそれのある電気製品は使用しないでください。
- 車両の状態によっては、一時的に給電機能が停止することがあります。
- 次のような電気製品は消費電力の合計が1500 W以下でも正常に作動しないおそれがあります。
 - ▶起動時の電力が大きい電気製品 ▶取扱説明書などに記載されている消費電力よりも大きな供給電力を必要とする電気製品
 - ▶精密なデータ処理をする計測機器 ▶きわめて安定した電力供給を必要とする電気製品 ▶タイマー設定する機器などアクセサリーコンセントの出力が連続して必要な電気製品

使用する電気製品の消費電力

- AC100Vで消費電力の合計が1500W以上の規定容量を超える電気製品を使用したときは、保護機能が働き給電機能が停止します。
- 消費電力が大きな電気製品(ホットプレートなど)をつかうときは、他の電気製品とアクセサリーコンセントを併用しないでください。

使用する電気製品の作動周波数

- 工場出荷時、車両側の電源周波数は、50Hzに設定されています。アクセサリーコンセントと電源周波数が異なる電気製品を使用しないでください。誤作動や故障などの原因になるおそれがあります。車両側の電源周波数の確認や切り替えが必要な場合は、SUBARU販売店にご相談ください。

車外の電気製品と接続してご使用になる場合は次の点にもご注意ください。

車両の安全確保

- 使用中に車両を動かしたり、傾けたりしないでください。車両が動いて思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 使用中は車両から離れないでください。
- ボンネットを開けた状態で使用しないでください。
- パーキングブレーキがかかっていること。
- シフトポジションが“P”になっていること。
- 地面が固く平らな場所に車を駐車していること。輪止めの使用をおすすめします。
- 落雷の可能性がある天候のときは給電しないでください。給電中、雷に気付いたときは直ちに給電を停止してください。
- 一部の自治体では、駐車中または停車中にエンジンが始動した場合、条例にふれる可能性があります。アクセサリーコンセントの使用については、関係する自治体に確認した上で、適切に使用してください。

電源コード・配線

- コードはリールからすべて引き出して使用してください。コードやコンセントの発熱を防ぎます。万が一コードやコンセントに異常な発熱を感じたら直ちに使用を中止してください。
- 雨水の侵入などに注意してください。コンセントに雨水が付着した場合は、乾燥させてから使用してください。
- コードを窓やドアで挟まないようにしてください。

換気

- 換気の悪い場所で使用しないでください。高電圧バッテリーの残量減少などにより、自動的にガソリンエンジンが作動します。換気が悪い場所や囲まれた場所(車庫内や雪が積もった場所)などでは、酸素欠乏や排気ガスの充満、滞留が発生します。給排気を可能とする関連装置などを適切に設置できない場合は使用しないでください。

外気温が高いとき

- 炎天下などに車を放置し、車内が高温になっているときはエアコンを使用する、車両を日陰へ移動するなどして車内温度を下げてください。

外気温が低いとき

- 特に外気温が低いと給電機能が停止する場合があります。 エアコンを使用する、しばらく走行するなどして車内温度を上げてください。